

## ひまわり発達相談センターの事業実績

### I. 主な事業内容

#### 1. 利用者状況

##### (1) 相談

(初回相談、医師相談、その他の相談)

##### (2) 指導

(個別指導、グループ指導)

#### 2. 乳幼児個別支援計画

#### 3. 巡回相談

#### 4. 研修

##### (1) 発達支援に関する研修

(発達支援基礎研修、発達支援理論研修、発達支援実践研修)

##### (2) 職員研修(職場内研修、職場外研修)

#### 5. 保護者の仲間づくり・学習機会

#### 6. 発達支援施策に関する会議

(市民協働こども発達支援推進協議会、発達支援サポートネットワーク会議)

#### 7. 障がい児相談支援事業

#### 8. その他

## 平成 29 年度事業実績と平成 30 年度事業実績見込み(12 月 31 日時点)

成長又は発達に不安や課題がある児童及びその保護者に対し、相談及び指導を行いました。

### 1. 利用者の状況

#### 平成 29 年度実績

	就学前児童	就学児等				合計
		小学生	中学生	高校生	計	
実人数(平成 29 年度)	596人	97人	19人	8人	124人	720人
述べ人数(平成 29 年度)	4,770人	448人	70人	32人	550人	5,320人

#### 平成 30 年度実績(見込み)

	就学前児童	就学児等				合計
		小学生	中学生	高校生	計	
実人数(平成 30 年度)	574人	118人	16人	7人	141人	715人
述べ人数(平成 30 年度)	4,984人	558人	53人	31人	642人	5,626人

### (1) 相談

成長発達上において不安や心配のある子どもの状況について相談を行いました。

#### ① 初回面接(実人数)

平成 29 年度 就学前児童 261人 就学児等 124人  
 平成 30 年度(見込み) 就学前児童 280人 就学児等 144人

#### ② 医師による相談(延人数)

##### 平成 29 年度実績

	就学前	小学生	中学生	高校生	合計
小児科	13人	0人	0人	0人	13人
児童精神科	2人	7人	0人	0人	9人
合計	15人	7人	0人	0人	22人

##### 平成 30 年度実績(見込み)

	就学前	小学生	中学生	高校生	合計
小児科	9人	1人	0人	0人	10人
児童精神科	6人	9人	4人	0人	19人
合計	15人	10人	4人	0人	29人

③ その他の相談

平成 29 年度実績

	就学前児童	就学児等	計
施設・学校等訪問	3人	38人	41人
電 話	74人	153人	227人
保護者との面接	124人	229人	353人
合 計	201人	420人	621人

平成 30 年度実績(見込み)

	就学前児童	就学児等	計
施設・学校等訪問	4人	47人	51人
電 話	193人	250人	443人
保護者との面接	143人	195人	338人
合 計	340人	492人	832人

(2) 指導

就学前児童に対して、その成長発達上の課題に応じた指導を行いました。(延人数)

平成 29 年度実績

内 容	個別指導	グループ指導	合 計
言 語	726人	0人	726人
発 達	2,612人	433人	3,045人
運 動	460人	48人	508人
合 計	3,798人	481人	4,279人

平成 30 年度実績(見込み)

内 容	個別指導	グループ指導	合 計
言 語	746人	0人	746人
発 達	2,671人	407人	3,078人
運 動	432人	60人	492人
合 計	3,849人	467人	4,316人

2. 乳幼児個別支援計画の作成状況

成長や発達に課題のある就学前の児童について対象児の状況に応じた継続的な支援を行うため、個別支援計画の作成に取り組みました。5歳児については、関係機関と連携を図り、小学校等への引継ぎを行いました。

平成29年度実績

・新規作成人数 91人 ・継続作成人数 72人

平成30年度実績(平成 31 年 2 月 1 日時点)

・新規作成人数 105人 ・継続作成人数 67人

### 3. 巡回相談

幼稚園、保育所(園)、こども園等に出向き、成長発達に課題のある就学前の児童の対応について、幼稚園等の職員及び保護者の相談に応じ、助言等を行いました。

#### 平成 29 年度実績

施設名	公立 幼稚園	公立 保育所	こども園	私立 幼稚園	私立 保育園	こども センター	その他	計
実施施設数	5	8	4	3	6	1	5	32
実施回数 (実回数)	17	20	14	9	35	4	5	104
相談人数 (延人数)	18	22	15	12	36	9	5	117

#### 平成 30 年度実績(見込み)

施設名	公立 幼稚園	公立 保育所	こども園	私立 幼稚園	私立 保育園	こども センター	その他	計
実施施設数	9	8	6	5	10	1	5	44
実施回数 (実回数)	19	29	15	14	36	4	10	127
相談人数 (延人数)	19	32	17	40	21	10	12	151

### 4. 発達支援基礎研修・発達支援理論研修・発達支援実践研修・発達支援研修(講師派遣型)

#### (1) 発達支援に関する研修

##### 発達支援基礎研修

保育士、幼稚園教諭、保健師等を対象に、発達支援に関する基礎的な知識の習得をめざし、全4回を1コースとして実施しました。第2回は公開講座として、一般市民の受講を可能としました。

#### 平成 29 年度実績

第1回	第2回	第3回	第4回	延人数
46人	1,118人	30人	26人	1,220人

#### 平成 30 年度実績

第1回	第2回	第3回	第4回	延人数
41人	260人	42人	46人	389人

## 発達支援理論研修・発達支援実践研修

市立幼稚園、保育所等の成長・発達に課題のある子どもの支援を行う職員等を対象に、発達支援の理論と具体的な手法の習得をめざし、テーマや受講者を指定し、全3回を1コースとして実施していました。

### 平成 29 年度実績(理論研修)

第1回	第2回	第3回	延人数
8人	7人	7人	22人

また、発達支援理論研修を受講した職員が所属する施設に出向き、職場の多くの職員が日々の関わりで実践できることをめざし発達支援実践研修の準備体制を整えていました。

### 発達支援研修(講師派遣型)

今年度は、「全員で受講する事で、研修内容を所属先で共有したい」、「日々の保育教育活動運営に負担をかけずに受講したい」という声に応え、現場のリクエストに応じて専門職員が各施設に訪問して研修を行う体制をとりました。

5施設で合計9回実施しました(公立保育所1回・私立保育所3回・私立幼稚園1回・その他4回)

## (2)職員研修

### 職場内研修

#### (平成 30 年度実施内容)

1	筑波大学付属桐が丘特別支援学校校長 筑波大学大学 人間系 教授 宇野彰先生	・ディスレクシアが疑われる就学前のお子さんへの対応、指導法について
2	総合教育センター 尾畑 茂男先生	・各学級の特徴、カリキュラム ・就学までの流れなど
3	東京理科大学 理工学部 教養 市川 寛子先生	・発達障害のある子供の表情のとらえ方 ・表情から気持ちをとらえることに苦手さのある子供にどのように伝えていけばよいか
4	うめだ・あけぼの学園 作業療法士 酒井 康年先生	・落ち着きのない児のアセスメントと対応方法(感覚統合の視点から)
5	臨床心理士 有馬 桃子先生	・発達障害、発達に課題を持つお子さんの兄弟への支援について
6	臨床心理士 寶川 由美子先生	・東日本大震災をはじめとするような自然災害や子どもが巻き込まれるような事件、事故を経験した子供への対応

### 職場外研修

発達協会主催等の研修を受講。内容を全職員で共有する。

## 5. 保護者の仲間づくり・学習機会

### 平成30年度実績(平成31年2月1日時点)

	実施月	参加者数
第1回	5月	8人
第2回	6月	7人
第3回	7月	12人
第4回	10月	16人
第5回	11月	9人
第6回	1月	中止(インフルエンザ)
第7回	2月	26日(火)実施予定

※参加延べ人数は52人です。平成29年度は46人でした。

※参加実人数は27人です。平成29年度は29人でした。

## 6. 発達支援施策に関する会議

市民協働の観点から発達支援施策の総合的な推進に向けて年3回会議を開催しました。

## 7. 障がい児相談支援事業

指定障害児相談支援事業所及び指定特定相談支援事業所の指定を受け、相談支援専門員が、福祉サービス等利用者に対して、サービス等利用計画又は障害児支援利用計画の作成及び評価を行いました。

### 平成31年2月1日時点

- ・契約者数 4人
- ・障害児支援利用計画作成件数(延件数) 4件
- ・継続障害児支援利用援助(モニタリング)実施件数(延件数) 11件

## 8. その他

### (1) 他部署との連携・協力・講師派遣

#### ・高齢者支援課

転倒予防体操(てんとうむし体操)推進員養成講座等(理学療法士)3回

#### ・健康支援課

所内相談(理学療法士)12回

遊びの練習(保育士)12回

3歳児健康診査 ことばの相談(言語聴覚士)24回

#### ・児童育成課

放課後児童支援員・補助職員研修(言語聴覚士)3回

#### ・教育委員会

安全衛生委員会(理学療法士)1回

(2) 他機関への訪問・講師派遣

・あかね園

利用者に対する運動指導(理学療法士、作業療法士)2回

・県立習志野特別支援学校

自立活動研修会(作業療法士)2回

・県立船橋夏見特別支援学校

自立活動内容の協議(作業療法士)1回

・県立船橋特別支援学校

自立活動内容の協議(作業療法士)1回